

広報

有明海にひらく湧水あふれる火山と歴史の田園都市 島原

しまばら

西 路

平成22年
8月号
AUGUST

No.675



しまばら再発見
シリーズ 15

切り子灯ろう

島原の夏の風物詩である「精霊流し」の時期が近づいています。

8月15日の夕暮れ時になると、亡くなられた故人を偲び、担ぎ手の「ナマイドー、ナマイドー」の威勢の良い掛け声と共に、多くの精霊船が市内を練り歩きます。

この精霊船に飾り付けられているのが島原独自の「切り子灯ろう」で、現在、製作作業が最盛期を迎えています。精霊流しでは、夕闇の中に灯ろう内のろうそくの灯りがほのかに浮かび上がり、たくさんの灯ろうが醸し出す幻想的な光景が人々を魅了します。

しまばら再発見！精霊流しに出かけて、300年以上の歴史を誇る伝統文化に触れてみませんか。

目次

- 台風シーズンです！…………… 2
- 火災警報器を設置しましょう…… 3
- 「水」は大切な資源です…………… 4
- うつ病予防で「かけがえのない命を守る！」…………… 5
- 世界に羽ばたく島原半島ジオパーク… 6
- 公民館こうざじょうほう…………… 7
- まちかどウォッチング…………… 8
- ふるさと再発見ほか…………… 9
- 保健センターだより…………… 10
- ぐらしの情報…………… 12